

## 北薩支部だより

### ■阿久根市

コロナも少し落ち着きを見せてきている中、図書館活動、読み聞かせ活動にも復活の兆しが見られます。特に館外における積極的な読み聞かせ活動は規模を縮小していましたが、館内における4月23日記念読み聞かせを皮切りに、館外での高齢者いきいきサロン、風テラス（市民会館）、阿久根駅で読み聞かせ会を実施しました。

今後は緑陰読書会や、行政と認知症カフェでの開催が予定されており、また読み聞かせの申し込みも多数寄せられています。これら館外活動の拡大で、新たな読書の楽しみをお届けしていきたいと思っています。

### ■出水市

コロナが5類へと移行し、“読み聞かせ”や“定期的な映画会”等の参加者も少しずつ増え、移動図書館では6月から小学1年生への貸出が本格的に始まりました。

昨年は、「YA図書館クラブ」が作成した図書館紹介の動画をインスタグラムにアップしたり、図書館公式キャラクター「ほんちゃん」が、HPや図書館だよりなどで季節ごとに装いを変えて登場したり、楽しみに見てもらおう情報発信に努めてきました。今年の『こども読書週間』には「☆おしえて！あなたのすきなほん☆」を企画し、見て！書いて！楽しんでもらいました。

これからも図書館・移動図書館の利用促進に向けた主催事業や講座などを行い、コロナ以前の活気を取り戻せるよう努めていきます。



### ■薩摩川内市

令和4年6月1日より薩摩川内市電子図書館が運用開始し、1年を経過しました。タイトル数も1,600を超え、令和5年2月には「読み放題パック」も導入しました。小中学校・義務教育学校のタブレット運用と連携し、朝の読書の時間等に活用され、好評を得ています。今後も、利用者のアクセス状況等を勘案しながら電子書籍を充実し、読書活動を推進します。

### ■長島町

指江図書館及び鷹巣図書館が移転してから1年が経ちました。昨年度は、リニューアルイベント等の実施により、コロナ過前の平成31年度よりも入館者数、貸出冊数ともに増加しました。これからも、両図書館とも多くの方に利用していただけるように、夏休みや読書週間などにイベントを開催する予定です。今後も、地域密着型の図書館を目指して、読書活動を推進します。

### ■さつま町

さつま町では、こどもの読書週間と秋の読書週間に合わせてスタンプラリーを実施します。また、同時期に「本のびょういん」も実施します。毎回この期間を待って、表紙が外れたり、あちこち破れたりしたお気に入りの絵本をお預かりします。きれいに修理してお返しすると、とても喜んでいただけるイベントです。

今後の行事予定は、夏休みに小学生向けのワークショップ、10月に絵本作家さんをお招きしての読書フェスティバル、11月にJA農業祭&産業祭にて出店予定の「0円古本市」、12月は閉館後の図書館で「おはなしコンサート」を計画しています。